

子ども・子育て支援事業計画策定のためのアンケート調査

市民の皆様には、日頃から市政に関するご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、今日の家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者等に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的とした、「子ども・子育て支援新制度」が、平成27年4月からスタートする予定です。

新制度の導入に当たって米子市では、国が定める「基本方針」に基づいて、米子市の幼児期の教育・保育・子育て支援の需要等を踏まえた「子ども・子育て支援事業計画」を策定します。

そこで、計画の策定に当たり、皆様の子ども・子育てに関する生活実態やご要望・ご意見などを把握するため「アンケート調査」を実施することとしました。

この調査は、市内にお住まいの就学前のお子さんの中から無作為に選ばせていただき、その保護者の方にお答えをお願いするものです。ご回答いただいた調査内容は、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくもので、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他にもれたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かします

平成25年10月

米子市長 野坂康夫

ご記入にあたってのお願い

1. 封筒の宛名のお子さんの保護者の方がお答えください。
2. お答えは、設問ごとに（1つに○）、（5つまで○）など、それぞれ指定していますので、お間違えのないようご注意ください。
○印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①.）
3. ご記入いただいた調査票は、無記名のまま 10月21日（月）までに同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。
4. この調査票についてのお問い合わせは、下記にお願いします。

米子市役所 こども未来課 計画係

TEL : 0859-23-5178

E-mail : kodomo@city.yonago.lg.jp

問1 お住まいの町名についてご記入ください。

(町)	(丁目)	【記入例】 皆生 (町) 1 (丁目)
		尾高町： 尾高 (町) (丁目)
		尾高： 尾高 (町) (丁目)

封筒の宛名のお子さん(以下「お子さん」と言います。)とご家族の状況についてうかがいます。

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。お子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数	<input type="text"/>	人	末子の生年月	平成	<input type="text"/>	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	<input type="text"/>	月生まれ
--------	----------------------	---	--------	----	----------------------	----------------------	---	----------------------	----------------------	------

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親	2. 父親	3. その他 ()
-------	-------	------------

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる	2. 配偶者はいない
-----------	------------

問6 お子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに	2. 主に母親	3. 主に父親	4. 主に祖父母	5. その他 ()
----------	---------	---------	----------	------------

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

--

お子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問8 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

※ このアンケートでフルタイムとは、1週5日程度、1日8時間程度の就労を指します。パート・アルバイト等は、働いている時間が短時間の方を指します。正規・非正規（派遣・アルバイト等）にかかわらず、時間で判断してください。

(2) 父親【母子家庭の場合は記載不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイムで就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイムで就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

問9 問8の(1)または(2)で「3.4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問10へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

問10 問8 の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問11へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一枠に一字）。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→2. 3. に○をつけた方へ

希望する就労形態

- ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→2. 3. に○をつけた方へ

希望する就労形態

- ア. フルタイム
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり 日 1日当たり 時間

お子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育の事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問11-1 に示した事業が含まれます。

問11 お子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問11-1へ 2. 利用していない ⇒ 問12へ

問11-1 問11-1～問11-3 は、問11 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。
 お子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	6. 認可外の保育施設
7. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	8. その他 ()

※幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設（学校教育法第22条）
 保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設（児童福祉法第39条）
 認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設（就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項）

問11-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内に具体的な数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。時間は、必ず（例）09時～18時のように24間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

(2) 希望

1週当たり	<input type="text"/>	日	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間	(<input type="text"/>	<input type="text"/>	時～	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時)
-------	----------------------	---	-------	----------------------	----------------------	----	---	----------------------	----------------------	----	----------------------	----------------------	----

問11-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」～「24.」のいずれかに○をつけてください。地域がわからない場合は、施設名（園名）をご記入ください。

- | | | |
|---------|--------|------------|
| 1. 啓成 | 2. 明道 | 3. 就将 |
| 4. 義方 | 5. 住吉 | 6. 車尾 |
| 7. 加茂 | 8. 福生 | 9. 福米 |
| 10. 五千石 | 11. 尚徳 | 12. 成実 |
| 13. 彦名 | 14. 崎津 | 15. 大篠津 |
| 16. 和田 | 17. 富益 | 18. 夜見 |
| 19. 巖 | 20. 春日 | 21. 県 |
| 22. 大高 | 23. 淀江 | 24. 他の市区町村 |

_____ (園)

例：東保育（園）

問12 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

- | | |
|---|--|
| 1. 幼稚園
(通常の就園時間の利用) | 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所
(国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの) | 4. 認定こども園
(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設) |
| 5. 事業所内保育施設
(企業が主に従業員用に運営する施設) | 6. 認可外の保育施設 |
| 7. ファミリー・サポート・センター
(地域住民が子どもを預かる事業) | 8. その他 () |

問12-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」～「24.」のいずれかに○をつけてください。地域がわからない場合は、利用したい施設名（園名）をご記入ください。

1. 啓成	2. 明道	3. 就将
4. 義方	5. 住吉	6. 車尾
7. 加茂	8. 福生	9. 福米
10. 五千石	11. 尚徳	12. 成実
13. 彦名	14. 崎津	15. 大篠津
16. 和田	17. 富益	18. 夜見
19. 巖	20. 春日	21. 県
22. 大高	23. 淀江	24. 他の市区町村

（園）

例：東保育（園）

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問13 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「子育て支援センター」、「子育てひろば」等と呼ばれています）を利用していますか。

当てはまる番号1つに○をつけてください。また、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

1. 地域子育て支援事業（親子が集まって過ごしたり、相談をする場）を利用している。
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. 利用していない

問14 問13 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号1つに○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい
 1週当たり 回 もしくは 1ヶ月当たり 回程度
2. すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
 1週当たり 更に 回 もしくは 1ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。

問15 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※保育・教育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1) 土曜日

1. 利用する必要はない	} → 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

(2) 日曜日・祝日

1. 利用する必要はない	} → 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい		
3. 月に1～2回は利用したい		

問16 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	} → 利用したい時間帯	□ □ 時から □ □ 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい		
3. 休みの期間中、週に数日利用したい		

お子さんの病気の際の対応についてうかがいます。（平日の定期的な教育・保育を利用する方のみ）

問17 問11 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問18にお進みください。

この1年間に、お子さんが病気やケガで通常の事業が利用できなかったことはありますか。

1. あった	⇒ 問17-1へ	2. なかった	⇒ 問18へ
--------	----------	---------	--------

問17-1 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育の事業が利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。数字は一枠に一字。）

1年間の対処方法	日数
ア. 父親が仕事を休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 母親が仕事を休んだ	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
オ. 病児・病後児の保育を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
カ. ベビーシッターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
キ. ファミリー・サポート・センターを利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ク. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ケ. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日

問17-1 で「ア.」「イ.」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問17-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、病児・病後児のための保育施設等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前に施設の嘱託医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい 日
2. 利用したいとは思わない

お子さんの不規則の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問18 お子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不規則の就労等の目的で不規則に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1年間の利用日数（おおよそ）も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり (私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業で、不規則に利用する場合のみ)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
3. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
4. ベビーシッター	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
5. その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
6. 利用していない	

問19 お子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください（利用する必要がある日数の合計と、目的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要がある	計	<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ア. 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
イ. 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
ウ. 不定期の就労		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
エ. その他（ <input type="text"/> ）		<input type="text"/> <input type="text"/> 日
2. 利用する必要はない		

問20 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。

あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）。

	1年間の対処方法	日数
1. あった	ア. （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	イ. 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した（児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	ウ. イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	エ. 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	カ. その他（ <input type="text"/> ）	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

お子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の放課後の過ごし方についてうかがいます。

問21 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 （音楽教室、クラブ活動、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館※1	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から □□時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※1 児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「5.」に回答

問22 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週あたり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には利用を希望する時間も口内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）18時 のように24時間制でご記入ください（数字は一桁に一字）。

※だいたい先のこととなりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
3. 習い事 （音楽教室、クラブ活動、学習塾など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
4. 児童館※	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
5. 放課後児童クラブ〔学童保育〕	週 <input type="checkbox"/> 日くらい → 下校時から □□時まで
6. ファミリー・サポート・センター	週 <input type="checkbox"/> 日くらい
7. その他（公民館、公園など）	週 <input type="checkbox"/> 日くらい

※児童館で行う放課後児童クラブを利用している場合は「5.」に回答

すべての方に、子どもに関する施策についてうかがいます。

問23 子育て支援の環境づくりに対する施策について、米子市が重点的に取り組む必要が高いと思われるものは何だと思えますか。当てはまるもの5つまでに○をつけてください。

1. 産後支援の充実（例えば、新生児訪問事業など）
2. 保育サービスの充実（一時保育、延長保育、休日保育等など）
3. 放課後児童クラブの充実（枠の拡大や時間の延長など）
4. 相談窓口や情報提供などの子育て支援の充実
5. 小児医療の充実や安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備
6. 家庭における教育の支援など家庭の地域における教育力の向上
7. 子育て世代を対象にした良質な住宅の確保
8. 安全・安心に通行できる道路交通環境や公共建築物等のバリアフリー化など安心して外出できる環境の整備
9. 仕事と生活のバランスがとれた多様な働き方の実現、男性を含めた働き方の見直しなど仕事と子育ての両立の推進
10. ひとり親家庭の自立支援の推進
11. 親子のふれあいや異世代交流の場づくり
12. 子育てに伴う経済的支援の充実
13. 家庭内、配偶者間暴力（ドメスティックバイオレンス）対策の充実
14. 障害の原因となる疾病や事故の予防、早期発見・治療や障害児の健全な発達支援などの障害児対策の充実
15. 保育園、児童センターなど子育て支援関連施設の整備
16. その他（）

問24 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
無記名のまま切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ポストに投函してください。

ご協力ありがとうございました。